「合気神社大祭」に1500名

合気神社にたくさんの方々が集まった

「合気神社大祭」と「開祖・吉祥丸二代道主慰霊祭」は4月29日午前11時より、茨城県笠間市（旧岩間町）の合気神社で執り行われた。1500名の参拝者が集まった。

修祓に始まり、大祭祝詞、植芝家をはじめとした各界代表の玉串奉奠が行われ、参拝者全員での神言奏上のち、開祖・吉祥丸二代道主丸慰霊祭に移った。

慰霊祭は開祖・吉祥丸二代道主慰霊祭祝詞の後、植芝家、二代道主ゆかりの参拝者、参拝者代表による玉串奉呈が行われた後、天津祝詞が奏上された。

続いて植芝守央道主より「本日はご多用の中このように大勢の皆様に合気神社大祭並びに開祖・吉祥丸二代道主慰霊祭にご参拝を賜りまして心から感謝申し上げます。開祖は亡くなられて49年吉祥丸二代道主が亡くなられて19年の歳月が経ちました。一般に門戸を開かれてその後吉祥丸二代道主をはじめとする先達の方々が合気道の素晴らしさをしっかりと開祖の意を汲みながら普及振興してこられました。また、現在、日々稽古されている皆様方の情熱、これが合気道を130の国と地域に広げていることの力だと思います。この流れを私どもは大切にしながら次の代に正しくしっかりとした形で伝えていくことが責務だと思います。そのためには日々の稽古をしっかりと天切にし、合気道の理念を会得、体得し、社会貢献をしていくことが私たちのこれからやっていくことだと思います。そのことをご神前にお誓い申し上げました。これからも皆様と共に稽古をしっかりと積んで参りたいと思います。本日は皆様本当にありがとうございました」と主催者挨拶が行われた。この後、植芝充央本部道場長による奉納演武、植芝守央道主による奉納演武が行われ、12時過ぎ祭典を終了した。

◆

大祭玉串奉奠者

▽祭主＝橋本伸作▽植芝家＝植芝守央道主、植芝恭子、植芝充央本部道場長・茨城支部道場長、植芝慶子、植芝紘央、植芝智央▽本部師範＝多田宏▽（公財）合気会顧問＝保坂三蔵▽茨城支部道場相談役＝磯山博▽茨城県副知事＝小野寺俊▽参議院議員＝上月良祐▽笠間市長＝山口伸樹▽笠間市副市長＝近藤慶一▽笠間市議会議長＝海老澤勝▽笠間市教育委員会教育長＝今泉寛▽田辺市議会議長＝小川浩樹▽田辺市教育委員会教育次長＝弓場和夫▽茨城県議会議員（茨城県合気道連盟会長）＝常井洋治▽本部道場指導部代表＝小林幸光▽茨城支部道場師範＝稲垣繁實▽参拝者代表＝尾﨑晌全日本合気道連盟理事長

◆

開祖・吉祥丸二代道主慰霊祭　玉串奉呈者

▽祭主＝橋本伸作▽植芝家＝植芝守央道主、植芝恭子、植芝充央本部道場長・茨城支部道場長、植芝慶子、植芝紘央、植芝智央▽（公財）合気会理事＝赤沼二己男、可児晋、林典夫▽開祖。吉祥丸二代道主ゆかりの参拝者＝小林保雄小林道場長、五味田聖二植芝盛平翁顕彰会理事長・和歌山県合気道連盟理事長、遠藤征四郎本部道場指導部師範、荒井俊幸群馬県合気道連盟会長、武田義信神奈川県合気道連盟理事長、村井謙介（公財）合気会評議員、佐藤勝彦（公財）合気会評議員▽参拝者代表＝平澤憲次全国高校学校合気道連盟会長

道主による奉納演武

第56回全日本合気道演武大会

第56回全日本合気道演武大会は、5月26日(土)、東京・千代田区の北の丸公園内の日本武道館で開催されます。

当日は午前11時開場、正午開会、午後5時閉会の予定。一般の参観者歓迎、入場無料です。

〔個人演武〕植芝守央道主、本部道場師範、地域道場師範らが出場。

〔団体演武〕本部道場、地域道場、社会人団体、学生連盟など約7千5百名が出場。

主催＝（公財）合気会

後援＝スポーツ庁、東京都、（公財）日本武道館、NHK、朝日新聞社、日刊スポーツ新聞社

協力＝全日本合気道連盟

「開祖・吉祥丸二代道主を偲ぶ会」

「開祖・吉祥丸二代道主を偲ぶ会」は、4月26日の午後7時から本部道場の3階で行われ、本部道場や全国・海外の道場から約120名が参加した。

始めに植芝守央道主から「本日は、合気道開祖植芝盛平翁、そして吉祥丸二代道主の偲ぶ会にお越しくださいましてありがとうございます。開祖は明治16年12月14日現在の和歌山県田辺市で生を受け、そして昭和44年4月26日に亡くなりました。それから吉祥丸二代道主は大正10年6月27日京都府綾部で生を受け、平成11年1月4日に亡くなられました。そして開祖が亡くなられて今年で49年、吉祥丸二代道主が亡くなられて19年の歳月が経ちました。合気道を創始した開祖、そして一般に門戸を開き普及振興に生涯をささげた吉祥丸二代道主、そしてそのお二方の気持ちを大切にしながら稽古を続けている多くの皆様方のお力によりまして、現在合気道は約130の国と地域で多くの方々に理解をされ稽古をしていただいております。そのような状況の中、本日は開祖と吉祥丸道主の合気道に対する情熱を映像と写真を見て感じ取って頂きまして、これからの合気道の稽古の糧にしていただければと思います」と挨拶があった。

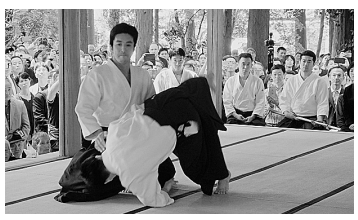
映写会は道主の解説を受けながら

その後映写会に移り、昭和26年に撮影された開祖の演武の映像、そして昭和43年に撮影された吉祥丸二代道主が演武する映像、そして開祖と吉祥丸二代道主の合気道の写真が披露され、植芝道主が解説した。

映写会の後は直会に移り、まず始めに山谷えり子参議院議員・合気会理事より「本日このような偲ぶ会を皆様と共に過ごす機会を作ってくださいまして本当にありがとうございます。翁先生を仰ぎながら稽古ができる幸せを噛み締め、これからも一生懸命に稽古をして、また一人の人間として社会に力を還元できるよう皆様と一緒にこれからも歩んで参りたいと思います」と挨拶があった。その後、赤沼二己男理事の発声で献杯。最後に尾﨑晌全日本合気道連盟理事長から開祖植芝盛平翁と植芝吉祥丸二代道主の思い出が話され、会は和やかに終了した。

大祭前の清掃に　会員147名が参加

合気神社例大祭の清掃奉仕作業が4月15日午前9時から行われ、茨城県合気道連盟傘下の18団体と本部道場指導部、本部道場幹事、茨城支部道場の会員、計147名が参加した。神社境内・神社・道場周辺の草刈りを行い、12時30分に終了した。当日は天候が不安定であったが、清掃が終わるまで崩れることなく最後まで作業を行うことが出来た。奉仕作業に参加された皆様に心から感謝申し上げます。



植芝本部道場長による奉納演武

入身転換

例年よりも初夏の訪れが早いようだ。連休中も夏日となる日があった。異常気象が常態化しているのではと地球温暖化対策が気になる昨今だ。

その中で、中国が再生可能エネルギーの導入を大胆に進めている。2050年には全電力の8割を水力、風力、太陽光で賄うとしている。現在でも既にこれらの発電についてはそれぞれ世界最大の設備容量を誇っている。

これらを支える産業も成長を遂げて、今や太陽光パネルの生産は中国メーカーが低コスト高品質で抜きん出ている状況だ。また、風力発電機の分野でも中国勢の台頭が著しい。

同じく環境対策で進めたEV（電気自動車）の普及も今や世界一となっている。環境インフラ産業で中国が世界をリードする勢いだ。

一方、日本では2009年に住宅の太陽光発電の余剰分の高値買い取り制度を始めて、太陽光発電が一気に増え始めた。その後、東日本大震災の翌年、水力、風力、地熱なども含めて再生可能エネルギーの固定価格買い取り制度に移行して現在に至っている。

しかし、この結果、導入量が著しく増加したのは結局太陽光のみであった。残念なことに他の地熱、風力などは環境アセスメントなどに時間がかかりすぎているようだ。

風力については住宅の屋根やビルの屋上に設置できる小型の風力発電機の普及を図るべきではなかろうか。

地熱については資源的にも恵まれているが民間が取り組むには事業化までの道のりが長すぎるようだ。政府主導により全国的に国立公園内などで一気にすすめては如何であろうか。

大胆な規制緩和と日本に適した木目細かい推進策が必要となろう。（可児　晋）

合気道新聞
毎月10日発行
発行所
東京都新宿区若松町17番18号（郵便番号162 0056）
公益財団法人　合気会
（合気道本部道場）
編集人　可児　晋
電　話03（3203）9236（代表）
FAX03（3204）8145
購読料
1ヵ年　2,500円
郵便振替
00150－0－49527番
ご購読は、なるべく上記振替口座をご利用下さい

道歌

天地に
気結びなして
中に立ち
心構えは
山彦の道

熊野大社で奉納演武

熊野本宮大社御創建２０５０年記念平成30年度植芝盛平翁顕彰事業、合気道国際奉納演武が４月14日、15日に熊野本宮にて開催された。14日は奉納演武に先立ち、道主ご指導のもと１時間半の講習会が行われ、和歌山県他近隣の県から合わせて１００名が参加した。限られた場所での稽古であったが、参加者は集中して稽古に励んでいた。その後奉納演武が12団体、77名行われ、途中に九鬼家隆熊野本宮大社宮司が挨拶を述べられた。その後道主による奉納演武で締めくくられ、その後場所を移し懇親会が行われた。

懇親会には真砂充敏田辺市長や曽我部高山寺住職もご臨席され道主始め、参加者に謝辞を述べた。

道主による総合演武

15日は午前９時より熊野本宮大社本殿にて創建２０５０年記念本殿祭が行われた。記念祭には三笠宮彬子女王殿下が参列され、東儀秀樹雅楽師による奉納演奏が行われた。その後女王殿下により玉串奉奠が行われ、参拝者約９００名がその後に続いた。

本殿祭始めは時折雨が降ったが、後半は天候も回復し参加者は皆清々しい気持ちで参拝を行った。

氣守道場講習会に205名

連年に続いての晴天に恵まれる中、合気道本部道場長植芝充央先生をお招きして、平成30年度央名会氣守道場講習会が４月１日、愛知県武道館で開催された。総計２０５名が参加した。

植芝充央本部道場長は転換、入り身、転身、呼吸法の４つが合わさって技が成り立つことを冒頭に説明し、その後、基本技を中心に型と技とをかえつつ、２時間の稽古を通じて示された。

講習会の後は植芝充央本部道場長をお招きして懇親会が開催された。懇親会には講習会から引き続き愛知県内外の道場生が参加し、77名が出席した。懇親会は植芝充央本部道場長を囲んで和やかに終了した。（鈴木篤）

植芝本部道場長による指導

関東高校講習会
９校93名が参加

平成30年３月22日、前日には雪が降るほどの寒の戻りの中、昨年に引き続き、関東地区高等学校合気道講習会が東京武道館内の第１武道場で行われました。会場には参加９校、計93名の高校生が集まりました。

講師には本部指導部より梅津翔先生をお迎えし、間に休憩を挟む形で２時間の稽古を行いました。前段は基本の片手取り転換から始まり、片手取りからの流れを意識した固め技、持ち手を変えて肩取りからの固め技を中心とした稽古となりました。後段では横面打ちからの基本の投げ技（四方投げ、小手返し、入り身投げなど）となりました。普段学校で教わっている動きとこうした交流稽古の機会が多く増えていくことで、合気道に対する高校生の理解が一層深まるものと期待します。（富士見高等学校合氣道部顧問　藤川　建）

梅津指導員の熱心な指導

新潟県連　強化練成会

新潟県合気道連盟主催「平成29年度指導者強化練成会」が３月31日、４月１日に新潟県新潟市亀田総合体育館で行われました。講師として栗林孝典本部道場指導部師範をお招きした。

初日は片手取を中心に関節の使い方、筋肉の使い方を意識した稽古を行いました。２日目は、１日目に行った動きを肩取りにも取り入れて稽古を行いました。２日間を通して体の使い方や相手とのやり取りの大切さを学びました。

個人の感想としては、普段の稽古で意識してない事を意識することで稽古に広がりが出来ました。持ち方が変わった場合は、投げ方を変えることや、あらゆる場合を考えて稽古することなど、２日間で学んだ事を普段の稽古に活かしていきたいと思います。（新潟合気会西新潟道場　玉木駿佑）

神奈川県連が第５回講習会

「神奈川県合気道連盟第５回講習会」は３月17日に横浜市岸根公園内の神奈川県立武道館で開催された。講師は栗林孝典合気道本部道場指導部師範。

講習会には連盟加盟の諸団体から２００余名が参加した。開会に当たり、武田義信理事長から「第５回を迎えるこの講習会も回を追うごとに参加者が増え、今回は２００名を超える参加者を得ました。この機会に稽古を通じて大いに交流して下さい」との主催者挨拶があった。

講習会は午後２時から４時まで２時間に亘り、基本技を中心に行われ、参加者は春らしい穏やかな陽気の中、４００畳の道場も手狭に感じる程、皆熱心に稽古を続けた。

栗林師範の呼吸法

講習会後には会場を移し懇親会が行われ、公務で多忙の中、神奈川県議会議員でもある松田良昭連盟会長が駆け付け挨拶。また、来賓として相模原市合気道連盟顧問でもある島村大参議院議員も来場し祝辞を述べた。

神奈川県合気道連盟では、２０１９年にアフリカ諸国の大統領達が横浜市内に一堂に会し会議が行われるのに合わせ、合気道をはじめとした日本の武道の演武が披露される予定であり、さらに２０２０年のオリンピック・パラリンピック大会に際しては、神奈川県として独自に「武道祭」を開催する方向で準備中でもあり、合気道を通じた国際交流に貢献すべく、今後も活発な活動を続ける予定である。（連盟事務局）

群馬県連が講習会

平成30年度群馬県合気道連盟主催の春季講習会は４月８日の13時半より、２年前に国際大会が開催された高崎アリーナにて行われた。今回は本部道場より入江嘉信師範をお招きし、群馬県内から15団体、約90名が参加し盛大に開催された。

講習会では入江師範は肘と腰の位置やそれらを連動して使う点に重きを置いた基本技を中心に参加者に熱心に分かり易く解説した。一つ一つの動作を丁寧に行い、参加者は入江師範の説明に熱心に耳を傾け、あっという間に2時間が過ぎてしまった。いくら時間があっても足らないと思いながら講習会は盛況のうちに幕を閉じた。

講習会の後は、山徳道場のある山徳洞窟観音を少し見学後、近くの観音山鉱泉錦山荘にて20名ほどの有志を募って懇親会を開いた。気さくな入江師範の人柄も相まって懇親会も熱く大いに盛り上がり、あっという間にお開きとなった。

今回の講習会は、多くの道場生にとって、今後の稽古に多くのヒントを与えてくれたと確信できる有意義な講習会となった。（中村彰男）

長野県連も講習会

長野県合気道連盟（会長萩原清）は、栗林孝典本部道場指導部師範をお迎えし、去る4月15日に第21回技術講習会を開催いたしました。

長野県合気道連盟加盟の19団体および信州大学、また、新潟県、愛知県からも参加頂き、合わせて約１１０名が参加。午後1時から3時までの2時間、講習会が行われました。

師範は長野県合気道連盟の指導をされるのは3回目に取り組んでいました。

こうした講習会は個々の技の上達だけではなく、高校生同士が稽古を通じて交流し、融和と親睦を深めていくことも大きな目的の１つとなっています。今後も

栗林師範の両手取り

新潟県連　強化練成会

新潟県合気道連盟主催「平成29年度指導者強化練成会」が3月31日、４月１日に新潟県新潟市亀田総合体育館で行われました。講師として栗林孝典本部道場指導部師範をお迎えしました。新潟県内外から延べ１１０名程度が参加して汗を流しました。

初日は片手取を中心に関節の使い方、筋肉の使い方を意識した稽古を行いました。２日目は、１日目に行った動きを肩取りにも取り入れて稽古を行いました。２日間を通して体の使い方や相手とのやり取りの大切さを学びました。

個人の感想としては、普段の稽古で意識してない事を意識することで稽古に広がりが出来ました。持ち方が変わった場合は、投げ方を変えることや、あらゆる場合を考えて稽古することなど、２日間で学んだ事を普段の稽古に活かしていきたいと思います。（新潟合気会西新潟道場　玉木駿佑）

◇本部だより

▽宮本鶴蔵指導部師範は、

▽森智洋指導部師範は、５月10日から15日までロシア講習会に派遣される。

▽栗林孝典指導部師範は５月31日から６月５日までウクライナ講習会に派遣される。

▽森智洋指導部師範は５月31日から６月５日までポーランド講習会に派遣される。

▽桜井寛幸指導部師範は６月６日から12日までモルドバ講習会に派遣される。

▽難波弘之指導部師範は６月８日から12日までポーランド講習会に派遣される。

▽森智洋指導部師範は、５月10日から15日までキルギス講習会に派遣される。

▽伊藤眞指導部師範は５月11日から15日までマレーシア講習会に派遣される。

▽桂田英路指導部師範は５月18日から23日までフランス講習会に派遣される。

▽大澤勇人指導部師範は５月31日から６月５日までフランス講習会に派遣される。

▽栗林孝典指導部師範は５月31日から６月５日までロシア講習会に派遣される。

▽藤巻宏師範は５月31日から６月５日までウクライナ講習会に派遣される。

▽金澤威師範は５月31日から６月５日までラトビア講習会に派遣される。

サンクト講習会

私（伊藤）は３月22日から26日まで、ロシア・サンクトペテルスブルグのヤマト合気道財団に招かれ、講習会指導を行った。成田を午後１時に出発し、モスクワを経由して到着は夜の10時、空港で責任者のパストコフ氏、会員達の出迎えを受けた。

翌金曜は、午前午後２時間ずつ、土曜、日曜はお昼休憩を30分ほど挟んで、ほぼ通して４時間の稽古を行った。日曜は演武会、少年部の稽古も１時間行われ、密度の濃い講習会となった。

サンクトペテルスブルグ以外には、モスクワやウリヤノフスクなどからも参加者があり、ベラルーシなど近隣国からの参加者も含め、70名程が汗を流した。

若い指導者が育っており、また子供の会員数も多く、今後の益々の発展を期待したい。（本部道場指導部師範　伊藤眞）

シベリア連盟講習会

私（佐々木）は４月５日から９日までロシア連邦ウラジオストク市に滞在し、シベリア合気道合気会連盟（アレクサンドル・ペトロフ会長）主催の講習会で稽古と昇段審査を行った。

講習会は、同市内にあるモロジョズニ・スポーツコンプレックスで行われ、稽古にはバルナウルをはじめ極東・シベリア地域から大人と子供を合わせて約80名が参加した。

稽古は３日間で約２時間ずつ計８回行われ、内２コマが子供を対象としたクラスであった。８日の夜には昇段審査が行われ、初段を３名、参段を１名が受験、全員が合格した。

同連盟が極東地域に道場を設立し始めてから年数が余り経っておらず、まだ会員数は少なめではあるが、学生や子供を中心に活気に満ちた稽古を続けており、将来に向けて今後も会員達を大事にしながら道場の運営を堅実に継続していけば順調に普及・定着していくのではないかと感じる講習会であった。（本部道場指導部師範　佐々木貞樹）

国府台クラブ10周年

国府台合気道クラブの10周年記念大会が４月１日、市川市スポーツセンターにて開催され、50名が演武会に参加した。

１部は基本演武より始まり、有段者演武へと進み、代表の日向裕六段による演武で締めた。２部は招待道場の里見八顕会、北斗七星会、六合斗生会、向日葵道場、ビタース合気道クラブ、合気道雅会、月窓寺道場、遠路はるばる天草八顕会規矩憲代表ら高段者演武が続き、野本師範による総合演武で締めくくられた。

その後、市川グランドホテルに場所を移し、祝賀会に40名が出席した。

日向代表は「これまでの友好道場の協力を感謝すると共に、５年10年先を目指します」と述べた。また、グループ代表の野本師範は「この10年を乗り越えてきたのは日向師範の合気道に対する情熱であり、また会員たちの努力の賜物と考えます」と述べた。（里見八顕会　石塚恵子）

シンガポールで講習会・演武会

心柔会30周年

合気道心柔会30周年講習会・演武会は、４月６日から８日までシンガポールのタンパインズ地区にて、植芝充央合気道本部道場長を招き行われた。

講習会は、植芝道場長を中心に主催者であるフィリップ・リー師範、日本より嶋本勝行師範、窪田育弘師範、坪井威樹師範、白川竜次師範、タイより深草基弘師範、カナダより小幡宰師範、ニュージーランドより高瀬信夫師範、オーストラリアよりトニー・スマイバート師範、ベルギーよりアジズ・ベルハッサン師範、イギリスよりフランク・バーリンガム氏が担当された。参加者は約450名、22ヶ国から参加があった。

植芝道場長は、稽古では、入身・転換・転身の基本動作から技が成り立っていることを確認した後に、転換法をはじめ、正面打ち、横面打ち、片手取りなど様々な取り方の基本技を中心に稽古が展開された。１つの技を個別に考えるのではなく、基本動作をもとに全ての技が繋がっていることを意識して稽古することを強調して指導された。また、講習会の最終日には参加者約200名による心柔会少年部の講習会も植芝道場長が指導された。

演武会は心柔会会員による演武で始まり、フィリップ師範、講習会を担当された師範、最後に植芝道場長による総合演武が行われた。演武会終了後は場所をマンダリン・オーチャード・ホテルに移して祝賀会が行われた。約800名が集まる盛大な会となった。翌日は植芝道場長の立ち合いのもと、心柔会新道場のこけら落としが行われた。

心柔会は若手指導者も育っており、シンガポール国内における道場数も56道場と増加している。本周年行事の規模をみてもこれからも伸びていくであろう。（本部道場指導部員　梅津翔）

植芝本部道場長の入身投げ

参集者が勢揃い

アジア巡回

カンボジア

伊藤眞本部道場指導部師範と私（鈴木）は、東南アジア巡回指導の一環としてカンボジア（プノンペン、シェムリアップ）に２月22日から３月２日まで派遣された。

２月22日から27日までプノンペンに滞在し、市内のオリンピックスタジアム道場にて１時間半の講習が計６回行われた。26日午前、日本大使館とＣＪＣＣ（カンボジア人材開発センター）が共催する絆フェスティバルが開催された。その中で空手道、剣道、居合道、カンボジア伝統武道の演武が行われ、合気道も現地の会員とともに演武を行った。また最終日に審査を行い、四段１名、二段３名、初段２名が合格した。

シェムリアップの稽古風景

28日にプノンペンからシェムリアップに移動した。市内３ヶ所で１時間半の講習が計４回行われた。１日には審査行われ、二段１名、初段２名が合格した。

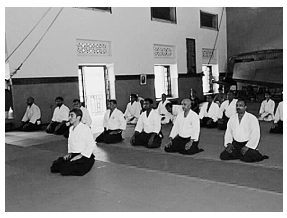
プノンペンにはＪＩＣＡからシニアボランティア（以下ＳＶ）として有田一比呂氏が派遣され、またＳＶＯＢの金子信一氏も協力に駆けつけて下さった。またシェムリアップにはＳＶＯＢの森修一氏が滞在されている。３名の方々には多大なるご協力をいただいた。

プノンペンでは有段者が多く、師範の技術をよく見て勉強しているという姿が見られた。また、稽古に熱心に取り組む若い人が多く、普段の現地での稽古もしっかりやっていると感じた。（本部道場指導部指導員　鈴木昂平）

スリランカ

私（森）は３月22日から26日までスリランカのコロンボを訪問しスリランカ合気道連盟のセミナーを指導した。私にはスリランカは始めての訪問。

講習会はコロンボ市内のＹＭＣＡにて行われた。午前、午後２時間の稽古が２日間、約20名が参加した。外気温は30度を超える中、扇風機だけの熱気あふれる稽古となった。


森師範（右）と正座で稽古に臨む

会員は連盟を創設した米ノ井正師範のしっかりした指導もあり、非常にまじめでした。開会式が10分以上も遅れる中じっと正座で待っていた姿が印象的でした。

（本部道場指導部師範　森智洋）

インド

私（桂田）は、東南アジア巡回指導の一環として３月22日から26日までインド・ムンバイの合気道オブ・ムンバイを訪問した。

内２時間の稽古を５回と審査という内容であったが２００７年発足から考えると、皆熱心に稽古をするという素晴らしい団体であるなと感じた。代表のライ氏がアメリカンスクールの校長ということで様々な部分で有能さを感じたということと、その警備を担当している警備員たちが、合気道の段級位があがると自分たちの警備の位もあがるというモチベーションにも繋がっていると思われる。ムンバイの他にデリー、チェンナイ他各市からも参加があり総計１５０名ほどが熱心に汗を流した。中国の人口をそろそろ超すであろう13億の人々がいるという事、日本の新幹線が建設中、親日などの背景を鑑みるにインドの合気道が発展していくだろうと思わざるを得ない。（本部道場指導部師範　桂田英路）

ジャカルタでセミナー指導

私（森）は４月12日から16日までインドネシアの首都ジャカルタを訪問しトインドネシア合気会連盟のセミナーを指導した。本連盟は最近、立ち上がったばかりの新しい団体。本セミナーはこの連盟にとっての最初の大きなセミナーになります。

セミナー会場はインドサットという通信会社のビルの４階。エアコン完備の中、快適に稽古が出来た。参加者は２００名を越える。２時間もしくは３時間の稽古を４回行った。最終日には73名の昇段審査を行った。審査時間は４時間半にも及んだ。

参加者はみな熱心に稽古しており、少しでも吸収しようという意欲が感じられた。イベントの運営も順調で今後の発展が大いに期待されるセミナーであった。（本部道場指導部師範　森智洋）

セブン・サムライ道場春季講習会

私（桂田）は、４月10日から15日まで、セブン・サムライ道場春季講習会の指導のためロシア・ブラゴベシチェンスクを訪問した。

ハバロフスクから車で12時間という長い移動の中、私もであるが、現地指導者３人も迎えにきてくれているため更なる疲労困憊が予想されたが、とにかく講習会に入ると熱心に稽古をされていた。大人の講習一〇〇人が２時間を４回、子供年少クラス１５０人が１時間、年長クラス１５０人が１時間、最後に80名ほどが審査を受けた。昨年より人数が増え、技術的にも上がっており、４年ほど訪問している身としては嬉しいのが心情である。更なる発展に期待したい。（本部道場指導部師範　桂田英路）

英、ハイ・ウィコン冬期セミナー

私（日野）は３月24、25日に開催されたＪｏｉｎｔ Ａｉｋｉｋａｉ Ｃｏｕｎｃｉｌ（以下ＪＡＣ）の冬季セミナー指導のため、ヒースロー空港より車で小一時間のハイ・ウィコンへ渡英した。

日野指導員の四方投げ

セミナーにはＪＡＣ所属の団体より約60名が参加。２日間で10時間の稽古を行い、４時間を地元の指導者４名が担当し、６時間を私が担当した。若手の強化を目的の１つしているため、20代から40代後半の方が中心に稽古に参加していた。３割程が白帯で、有段者の中で積極的に稽古をしていた印象を受けた。（本部道場指導部指導員　日野皓正）

学＝日下部望、三浦成美、蓬田直正◆明治大学駿河台合気道同志会＝平井真優、濱由希枝、柳咲梨香、菊田真知子、西島翔斗、田代竜樹、小川亮太、大石寛人、黛大輔、伊藤遼◆明治大学体育会合気道部＝落合昭光、梶間教熙、鈴木駿佑、小髙雅広、永友健也、鈴木優輝、山中彩香、石井萌々香、新井佑奈、並木佳能子、宗像瑛子、山田彩乃◆福井大学＝江端光、北川綾音、都築佑哉◆琉球大学＝市川花、小川悠、伊良波裕太、親川佳乃子、平安山良槙◆和歌山大学＝藤居悠河、北川仁、多田有輝、浅尾慎之介、西野大暉、門脇奨、吉田英稔、川本歩実、大川紘佳、辻胡桃、暖井朝里未、仮谷有優美◆獨協大学＝千葉匡、青山柚芽、松本拓己、巻島未侑、渡邉勇輔、福田秀乃介、上道優梨香、伊藤鈴香、相田夏、磯田喜宏、長慎之輔、野本拓臣、田中啓行、髙田凜央、井川貴志、黒谷洋輔◆日本赤十字広島看護大学＝村上結有、増田佳恵◆奈良県立医科大学＝丸尾あかね、赤尾美由紀、藤原朱里、山本あさひ、平山和秀、中坊拓馬、漆谷哲、村田昌之、中川こころ◆関西学院大学三田キャンパス合気道サークル＝川上唯菜◆明治薬科大学合気道同好会＝小河聰江、宮下直子、都筑芳樹、田中俊祐、海野彩夏◆自治医科大学＝朝長純花、奥村萌、安井公亮、木戸允也、畑曜◆神戸大学合氣道会＝鶴美里、加納敬章◆U.S.A. ＝N.Redl、E.Bailey、K.Fitzpatrick、L.Fitzpatrick、J.Slyfield、M.Tuluceanu、E.Bechet、S.Bechet、M.Sleeman、R.Chappie、J.Das、D.Gonzalez、A.Mihalik、M.Tilson、J.Calanda、N.Uyema、M.Cooney、M. Aleksandrov、R. Allan、F. Yuan、M. Howard、G.Coffey、P.Conrad、J.Abidog、S.Weeks、N.Hecke、Y.Ghelerter、M.Rampoldi、L.Blasio、G.Buriola、S.Nasponi、M.Drebant、B.Cave、J.Hardison◆GERMANY＝A.Schwarz、A.Nehen◆THAILAND＝P.Keitpraneet、T.Saeton◆CHILE＝R.Jofre、L.Penaloza、M.Gonzalez、A.Zeuthen◆LEBANON＝A.Kheres、G.Francis◆SWEDEN＝S.Hallstrom、H.Une◆BULGARIA ＝ I. Aykova 、 V. Kostov ◆CZECH＝J.Hendrych、T.Vlcek、M.Hodas、J.Lipovy、P.Kuthan、E.Silna、Z.Horak、M.Padelek、J.Mach、F.Choros、P.Sulc◆FRANCE＝J.Arbona、P.Arbona、R.Boguet、P.Brun、F.Bruno、I.Oriano、N.Lidureau、L.Milliat、S.Zanini、F.Doreau、P.Grit、M.Vallee、A.Lucchetti、V.Stozinic、M.Errafik、A.Martin◆MEXICO＝E.Fierros、J.Aceves、C.Martinez、J.Guinto、O.Carreon、O.Torres、D.Rivera、A.Ochoa、R.Morales、P.Negrete、S.Manso、O.Peralta、F.Salas、I.Soto、E.Zatarain、L.Teniente、J.Garcia、J.Mendoza◆FINLAND＝J.Turunen、M.Kurkela、J.Kuparinen、A.Jokinen、A.Kaariainen◆GREECE＝M.Voynatsos、G.Ntokomes、D.Maragkoudaki、N.Papargiris◆SPAIN＝J.Cordero◆TURKEY＝S.Orer、A.Baykan、D.Erkoc、O.Sakarya、O.Tastan、I.Yavas、M.Karaol、S.Kokbiber、I.Citil、A.Kacan、I.Oal、E.Gunugur、G.Oztunc、K.Ozyurek、O.Guven、S.Ozden、Z.Bekdache◆MALAYSIA＝Y.Ong◆POLAND＝Z.Juszczak、A.Blach、A.Katkowski、M.Olszewski、J.Sala、S.Madrzyk、K.Prymula、A.Rzeznik、A.Zurawski、J.Baldyga、K.Warso、K.Rychlak、D.Leszczynski、D.Herdzik、P.Hirsz、M.Kulinski、J.Dworakowski、W.Procyk◆BRAZIL＝V.Patricio、T.Pereira、S.Siqueira、R.Leite、R.Buiatti、M.Carvalho、M.Alves、L.Issler、L.Lorencette、J.Alves、J.Camargo、F.Roccato、F.Santos、E.Arpini、D.Vinotti、D.Arpini、A.Oliveira、A.Buhr、A.Ayala、E.Souza◆GUATEMALA＝J.Ardavin◆U.K. ＝I. Whitfield◆SERBIA ＝ D. Mladenovic、M.Stankovic◆CANADA＝送僑威、T.Precek、I.Mihajlovic◆JORDAN＝E.Ibrahim◆RUSSIA＝N.Shalmanov、G.Kuznetcov、E.Belyi、I.Goncharenko、D.Davydov、O.Pogosyan、D.Andros、O.Gorshkov、D.Kuznetsov、V.Starovoytov、P.Zhigulskaya、I.Iroshnikov、M.Nikitin、Z.Stanislavskaya、S.Golikov、R.Simonovskiy、S.Kozlov、A.Antsev、A.Zotov、O.Karasev、E.Gribkov、N.Zhumanov、G.Pakhutin、A.Meshcheryakov、Y.Smetankina、M.Zharenov、G.Gutekulov、L.Karpov、V.Subbota◆HUNGARY＝K.Korosi、I.Toth、P.Denes◆SWITZERLAND＝M.Delevaux、S.Sidorov、M. Meier、G. Scampa◆VIETNAM ＝ K. Nguyen、D.Nguyen、D.Lam、T.Vu、H. Nguyen、N.Nguyen、H.Nguyen、T.Tran、T.Nguyen、T.Nguyen、N.Dinh、H.Truong、H.Nguyen、S.Le、K.Tran、T.Huynh、D. Duong、N.Bui、D.Tran、B.Ngo、C.Nguyen、P.Bui、H.Duong、S.Nguyen◆中華民国台湾＝黄善慶、于名讀、鄭嵩昱

各道場の昇段者

30年３月15日～30年４月14日（公財）合気会登録

【四段】
◆Ａ＆Ｐ合氣道田口道場＝六角忠司◆厚木合気道クラブ＝小島和也◆吉照塾＝由良春夫、美馬義信◆合心館谷本会＝松本賢悟◆札幌国際合気会＝佐藤誠◆武修館道場＝谷口定男◆小林道場＝足立雅世、岡本勇、J.Weiser◆祥平塾＝谷川浩◆合気道神戸＝大里隆志◆合氣道誠氣会＝鶴渕真一◆相模和道会＝髙橋徹、田中健一◆福岡合気会＝末廣強◆央名会藤巻道場＝春田亘尊◆野比道場＝鈴木建男◆宮北合気会＝大辻紳一郎◆堀越道場＝保谷朋子◆合気道平成会＝冨田隆志◆清心館道場＝伊藤浩◆五十嵐道場＝土井永好◆合気道れいめい会＝渋川彰◆合気道大和武育会＝三村愛◆合気道高城道場＝伊従敬◆城下町合気道＝介川隼人◆合気道武石道場＝西藤正子◆U.S.A. ＝T.Roberts、L.Reichert、A.Gologorsky、T.Body◆ROMANIA＝A.Munteanu◆SWEDEN＝I.Berglund、E.Wennstrom◆BULGARIA＝D.Antonov◆FRANCE＝P.Pradine◆MEXICO＝A.Gaudiano◆GREECE＝A.Lettas◆TURKEY＝E.Ergul、H.Inanc、J.Brzak◆RUSSIA＝I.Kirsanov、M.Aleschenkov◆U.K. ＝菊池伸輔◆POLAND＝M.Moroz◆GERMANY＝B.Ambrus

【参段】
◆長野合気会＝山﨑一彦◆Ａ＆Ｐ合氣道田口道場＝山根えり◆多摩川合気道会＝鈴木恵以子、岸美和◆相馬合気道教室＝松坂貴文、安部拓真◆諏訪道場＝山下仁司◆厚木合気道クラブ＝成塚慶太◆川西武道塾＝田中常夫、肥塚正博◆合気道凱風館＝黒江兼司、和田絵理子、馬越和紀、金澤成保◆蟹江合気道倶楽部＝清水貞吉◆茅ヶ崎合気会＝片岡芳之◆合氣道神武錬成塾＝館圭輔◆群馬合気会＝本多忠◆高伝館＝寺町敬一郎◆佐賀合気会＝山崎正一◆桜道場＝市村康紀◆山形道場＝小山健太◆山形新庄道場＝伊藤結紀子◆山口合気会徳山道場＝水津弘次◆合気道四日市合気会＝渡邊未華◆武修館道場＝大森伸也◆春水道場＝境谷仁◆小林道場＝澤田修、山口豪一、辻内孝之、鈴木圭介、M.Turner、J.Edge◆祥平塾＝中村寿一、長尾康司、C.Yves◆加古川合気会＝井上俊明◆新宿合気会＝坂井千保◆清明塾＝樋口勝◆Ａ＆Ｐ石垣道場＝守能智美◆大阪合気会＝原口慎一郎◆大阪武育会＝藤田勝義、小野昭夫、F.Cavaco◆中野区合気道会＝井藤晴久◆調布合気道会＝沼尻みち子、磯野賀瑞夫◆天之武産合気塾＝田中このみ◆合気道浦和尾又道場＝真殿恵蓮◆富山合気会＝宮崎統五、斉藤鮎子、平沢義孝、渡辺聡子◆池袋斉藤道場＝鈴木栄、伊藤博司◆鳴鶴会＝今井隆一郎、古根川剛志◆野比道場＝海老根弘、熊谷徹、小櫃豊◆六十谷道場＝大澤義正◆央名会氣守道場＝張平成◆清心館道場＝大井一展、田栗真由美◆合気道れいめい会＝林順一◆山形エスポート合気道教室＝遠藤廣◆平井道場＝和田尊之◆広瀬道場＝望月美佐穂◆山形七日町カルチャーセンター合気道教室＝工藤健二郎◆愛媛大学＝森原大智◆U.S.A. ＝A.Gambino、A.Turner、J.Piper、D.Murray、A.Long、I.Bezel、A.Speed、G.Sadler、J.Wortman、R.Newcater、B.Nagaue、E.Oshiro、C.Capestany、V.Gutierrez、M.Fernandez、J.Molero◆CZECH＝E.Svienty、J.Korinkova◆MEXICO＝E.Cano◆CHILE＝A.Pizarro◆BULGARIA ＝ A. Isakov ◆ FRANCE ＝ P. Pradine、F.Doreau、R.Setton、P.Moretti◆GREECE＝V.Papadeas◆NORWAY＝M.Brude◆POLAND＝P.Faryna、R.Peczek、J.Marciniak、M.Adamczewski、W.Sochacki、M.Cieslik◆BRAZIL＝N.Shimabukuro、F.Benedet◆TURKEY＝U.Kosemen、S.Simsek◆JORDAN＝A.Mahadeen、A.Najjar、M.Abumansour、H.Ali◆RUSSIA＝R.Glushenko、A.Myatleva、I.Limarenko、D.Grebenkin、J.Grigoryeva、P.Plaxin、M.Bazlev、V.Goncharova、A.Starov◆SWITZERLAND＝F.Liardet、T.Lehmann◆GERMANY＝N.Fuggenthaler◆VIETNAM＝T.Tran◆ESTONIA＝R.Ohtla◆中国＝林晨阳

【弐段】
◆茨城支部道場＝田谷昭博◆多摩川合気道会＝磯﨑直美◆高知合気道グループ＝橋田薫◆相馬合気道教室＝J.Sarah◆道央合気道会＝折登大輔、長根山倫至◆Ａ＆Ｐ合氣道大関道場＝長田順一郎◆合気道東湖塾＝松崎明廣◆山口合気会萩道場＝安部道子◆三澤塾＝竹端寛◆合気道西大和会＝磯本光志、武中大輔◆諏訪道場＝平田修作◆近江合気会近江合気館＝田中結宇、若松健二、山本尚◆合気道凱風館＝川原田喬生、中西眞、三戸岡英樹、福丸孝之◆氣流会＝宮本浩司◆吉照塾＝池田祐弥◆鍬守道場＝坂手博一◆群馬合気会＝平野孝文、江原昭弘◆月窓寺道場＝ガリェーゴス・ガロ、石坂智子◆広島合気会＝檜山敬二◆習錬館道場＝川本敬三◆荒川合気会＝髙谷真咲◆札幌国際合気会＝鈴木亨、加藤慶子◆山形酒田道場＝佐藤永生◆市原合気会＝栄毬花◆自由が丘道場＝河西春奈◆小田原合気会＝佐藤敏行◆小林道場＝浅井健政、藤原登紀生、飯塚浩樹、辻村亜紀、西山真理、吉岡鑑、渡辺勝弘、根岸久雄、有琳藤ケビン、B.Nimz◆尚武館＝田中捷太◆祥平塾＝加藤智広、服部幸代、種蔵悟、石川元貴、物江斗木夫、田中智子、宮本海豊◆加古川合気会＝木下慎也◆相模和道会＝藪梢、増田由則◆大阪合気会＝永本典久、大木康正、竹下利昭、東本卓也、金澤秀憲、後藤正美◆大阪武育会＝井上康生、今井康介、上畠翔太、杉本学、坂信芳◆大和合気道クラブ＝今井朝彦◆調布合気道会＝細井俊吾◆合気道浦和尾又道場＝石田将一朗◆よみうりカルチャー八王子＝稲井田日翔◆京都近江合気会＝髙橋智一◆八千代合気会＝新井彩◆目黒道場＝早川泰◆野比道場＝高橋敏夫◆合気道和光道場＝M.Rosenbusch◆央名会氣守道場＝中野幸、佐藤瑞栞、新屋治◆兵庫合気会＝山本和英◆成城合気道クラブ＝森下知◆相模合気会＝柳伸一郎◆山形エスポート合気道教室＝髙橋俊雄◆城下町合気道＝小野貴史◆山形真室川道場＝水原雄平◆合氣道誠武館＝大峯啓之◆合氣道修徳会＝西田俊也、吉田真◆合気道清道館＝森川祐子◆帝塚山大学＝船曳康介◆愛媛大学医学部＝小川広徳◆近畿大学医学部＝土本和司◆岡山大学＝池山由十◆宮崎大学合気道部＝大森伊織◆香川大学＝田中将人、池内悠耶、國友海音、松田明子◆滋賀大学＝小山幹生、眞鍋智生◆神戸女学院大学＝淺野リサ、平木文樺◆西南学院大学＝藤原侑亮◆桃山学院大学＝山之内勝、芝田隆寛◆奈良教育大学体育会合気道部＝浅井大輔◆日本大学合気道部＝會田未来、影山桃子◆明治大学駿河台合気道同志会＝金倉大樹、中井真耶◆明治大学体育会合気道部＝橋本隆太、山田寛彬、川岸駿介、河守田真吾、田中薫◆福井大学＝加藤育代◆琉球大学＝玉城祐太、川谷苑加、潮平美佳、下野雄哉◆富山大学＝服部幹太◆U.S.A. ＝C.Genzano、D.WilliamsJr.、G.Corrado、B.Carreiro、W.Lau、R.Collobert、S.Steinmann、M.Freeman、A.Rodkin、A.Knechtli、B.Nagaue、古橋建作、I.Lee、D.Zhozheva、L.Geshev、B.Kirdnual、R.Wegrzyn、T.Gordon、H.Lange、G.Breh、A.Radoytsova、P.Atienza、E.Pinheiro◆SWEDEN＝L.Stromvall、M.Kirchhoff◆MYANMAR＝I.Golovnin、A.Aksenov◆CZECH＝M.Gorcak、L.Kopecny、M.Uher◆FRANCE＝P.Pradine、F.Doreau、P.Grit、A.Lucchetti、V.Stozinic、M.Errafik◆MEXICO＝F.Trabado、M.Alcantara、L.Duenas、J.Rannauro、G.Meneses、J.Carvajal、A.Ledesma、J.Velazquez、G.Moreno◆FINLAND＝A.Velemzon◆GERMANY＝S.Baer◆GREECE＝C.Stoforopoulos◆POLAND＝M.Zawada、I.Kitkowski、J.Drewniak◆BRAZIL＝J.Silva、G.Nogueira、R.Alves、S.Torres◆TURKEY＝M.Senerman、C.Somuncuoglu、M.Pabuccuoglu、A.Magiya、N.Budak◆JORDAN＝O.Attiyat、I.Alshawa◆RUSSIA＝Y.Medvedev、A.Galitskiy、A.Panin、D.Parshin、P.Gasparyan、V.Saidakhmetov、T.Saidakhmetov、V.Gradoboev、A.Platonov、A.Krokhalev、V.Gapeev、V.Smirnov、D.Gladkov◆HUNGARY＝J.Bara、G.Czinder、A.Herczegh、K.Kovacs、M.Kovacs◆VIETNAM＝P.Dang、V.Nguyen、S.Quach、T.Ngo、N.Le、T.Nguyen、D.Nguyen、N.Nguyen、N.Phan、A.Nguyen、H.Ngo、S.Nguyen、T.Pham、K.Doan、H.Do、D.Nguyen、H.To、C.Cao

【初段】
◆茨城支部道場＝藤田直利◆長野合気会＝赤羽清志◆Ａ＆Ｐ合氣道田口道場＝廣見創太、永嶋玲二、岡田健一◆多摩川合気道会＝笹本喜介、馬場弘、木津谷政人◆自灯館＝高山明奈◆相馬合気道教室＝横山潔◆道央合気道会＝藤崎良枝◆Ａ＆Ｐ合氣道大関道場＝中嶋拓、石毛伶旺◆合気道東湖塾＝熊田方一◆住吉塾＝伊野由季子◆近江合気会近江合気館＝田中高並◆秋山兄弟合気道道場＝山内隆志、渡部勝治、尾﨑邦夫◆合気道凱風館＝東條隆、髙田有香、柴田佐津代、向井敦史、山本純志、横山美緒、瀧本美古◆合気道奥州道場＝本名弘忠◆長野至水会安曇野支部＝内川集雄◆水戸合気会＝小野晶俊、藤咲雄平◆吉照塾＝宇野文太、百々功一◆宮城根本道場＝中島公紀、伊藤祥哉◆合氣道神武錬成塾＝池田和繁、中嶋昌史◆月窓寺道場＝佐藤佳子、長尾ひとみ、J.Patino◆広島合気会＝西本あい、西本佳乃子、三谷彩姫◆荒川合気会＝飯島あかね、戸田直樹、井戸田茉莉、臼井宏和◆合心館谷本会＝岡本文子◆桜道場＝北田修途◆山口合気会徳山道場＝八木喜久江◆武修館道場＝竹下満穂、永谷美樹恵、長森隆介、友野孝敬、寺尾一成、中島和彦◆自由が丘道場＝植田勇志◆春水道場＝小林俊男◆小田原合気会＝古谷昌嗣◆小林道場＝内藤謙三、原伸夫、古野啓介、八文字健太郎、山本陽子、中島伸和、柴田尚樹、西澤宏、川田絵梨、大塚佳子、王志林、町田文明、林裕子、加藤栄子、田島正敏、X.Lou、P.Nieves、L.Loiacono、E.Myrold、D.Kessler、C.Waugh、A.Myrold、A.Fedorova◆尚武館＝山本翔太郎、奥田頼人、石谷來音、田中貫太◆合気道石芯塾＝秋山みづき、塩澤剛史、村松広和◆祥平塾＝加藤弘樹、小方樹、吉村啓允、岸本賢昇、足立莉奈、河村英美、徳光正行、ウィズナント・ペリー、白谷健一、河野健、吉田創志、安田政来、北里利亜輝◆加古川合気会＝森本義明◆合氣道誠氣会＝佐野健一◆Ａ＆Ｐ石垣道場＝畔見美隆◆合氣道洗心館＝向江雄一◆大阪合気会＝織田広治、門嶋祐樹、田村紋子、中村曜子◆大阪武育会＝折井郁、中川恵実、是常有香、疋田織部、川﨑堅叶、池田和明、大目木俊憲、弾隼矢、奥野晃太朗、髙橋理織、伊藤節男、J.Martins◆中野区合気道会＝今門正幸◆調布合気道会＝石原淳也◆和楽会龍昌寺道場＝赤羽葵◆辻堂道場＝野田博子◆天之武産合気塾＝加藤大河、佐久間海斗、横山友葉、石川諒弥、笹木充◆合気道浦和尾又道場＝山本浩揮◆等々力道場＝清水隆寛◆よみうりカルチャー町田＝寺田夏海◆京都近江合気会＝八束甚哉◆武産合気龍山会＝越沼研◆鳴鶴会＝下司典弘、S.Koschu、K.Vogel◆野比道場＝海老根諒◆合気道正武会＝平岡樹矢、岡田怜恩◆岩出道場＝有井山祐美、平田久実◆合気道和光道場＝I.Zouikr◆堀越道場＝小森優希、アディカリ・ラヴ◆石岡道場＝野村悠登◆兵庫合気会＝市谷紗愛、橋本啓実、平山正子、福瀧昂輝、福井敬子、角間由喜雄、堀谷浩一◆五十嵐道場＝田子高視◆山口合気会山陽小野田道場＝中野昌広、村岡千夏子◆ヨークカルチャーセンター津田沼＝古堅秀明◆合氣道漸進会＝前田薫◆合気道敬道館道場＝石井瑞樹◆宮崎合気道会＝安藤友美◆合気道平成会栗東道場＝井関圭介、土肥孝喜◆四箇郷道場＝亀井孝洋◆東海合気会＝米倉隆夫、塚﨑祥充◆合気道高砂道場＝和田勝己◆合気道入江道場＝佐口隆成、田中文昭、金澤にい奈◆小牧合気会＝松下知佳◆井蛙塾＝波多江純一、武藤礼治、江頭英世、飯尾泰三◆千住合気会＝山田夕莉◆合氣道修徳会＝三浦小雪輝、久我将梧◆合気道清道館＝小谷安矢、田辺薫◆合気道青楓会＝橋本明宏、根本昌也◆伊勢原合気道塾＝中戸川佳広、神原浩子、三浦李帆◆天之武産合気塾＝神谷紀慶、前田優希、安積麻利、澤本篤◆かながわ合気道会＝M.Merner◆穎明館中学高等学校＝三部穂乃果、福島来夏、大森琢道◆駒場学園高等学校＝佐藤隆是、永田大貴、岩渕龍人、鳥養淳士、橘健太◆昭和第一学園高等学校＝小谷悠馬、中川侑斗◆武蔵高等学校中学校合気道部＝飯田智大、海野能窓、小柳津敦、高沖智◆山形県立山形南高等学校＝小松慎太郎、池田樹哉、佐藤慧斗、佐藤壮太◆帝塚山大学＝岩本涼夏、矢井田幹太、大山美里、益田澪◆愛媛大学医学部＝岡田彩香、蔭谷真由、高橋一誠、原田里佐、山田真央佳◆京都工芸繊維大学＝田中日菜子、山口真由、木村智彦、藤本亮太、辻井佑夏、出雲匡起、吉田勇哉、原田真◆近畿大学医学部＝庄野允人、木原沙也加、青野誠大、黒川育朗、阿部紗弓◆大阪府立大学羽曳野キャンパス合気道部＝谷口歩、緒方南優佳、中村理緒◆愛媛大学＝井上結理、今井実咲、大谷拓己、久賀真琴、末房優衣、陶山法子、三浦稜太、森原大貴◆一橋大学＝清水啓、長谷川実咲、岸本陽介、水野麻美◆岡山大学＝小林甲、宮本拓也、松本憲治、大西花音、橋本敦子◆関西学院大学体育会合気道部＝南條泰菜、坂井萌恵、岡本真奈、遠藤佑美、河口馨、奥暉和◆宮崎大学合気道部＝亀澤勇、深水沙紀◆京都府立大学＝操谷佳奈、金澤さゆり、宮田ひかる、後藤遼子、田埜満留美、飯山桃樺◆九州工業大学＝吉野太雅◆九州大学＝久保颯人、徳田雄太◆群馬大学＝下村遼太、上野あずさ、川口祥、坂本朋也、板倉吉宏◆慶應義塾大学湘南藤沢合気会＝用澤玄汰◆山形大学＝佐藤慎太郎、日沼賢俊、本間美雪、斎藤大暉、宮田大輔、久保田健介◆山梨大学＝白石和也、野木光◆滋賀大学＝石井彩音、伊藤由梨佳、紺谷拓未、近岡日南子、長屋陽祐、松本慎司◆松山大学＝山本真聖◆神戸大学体育会合気道部＝長井友理恵、佐川裕紀、中馬菜摘、中西宥人◆西南学院大学＝今村裕里、竹下恭代、豊島慶菜◆大阪学院大学合気道部＝谷口岳大、時水早記◆大阪教育大学＝青山敬典、土居史佳◆大阪経済大学＝下西那奈、若狭航季、島田健太郎、小原拓馬◆大阪市立大学＝武田晋士◆大阪府立大学女子合気道部＝喜多美月、佐藤美咲、由良真弓◆大阪大学体育会合気道部＝森川誠士、小坂美幸、久保誠、大迫佳可◆中部大学＝加藤直弥◆津田塾大学＝臼倉真椰、福庭つぐ美◆帝塚山学院大学＝谷口凌生、生駒真衣、西川綾乃、豊原沙羅、辻岡宏暁、泉本優貴、中川あすか◆桃山学院大学＝田中茜里、宮本伊織、渡邊ゆり恵、市村ひろみ、蔵本薫◆奈良教育大学体育会合気道部＝玉田大裕、小島朋也、長辻凌佑、谷口信代◆奈良女子大学＝佐々木さくら、平野裕子、小田琴絵、玉田佳穂、早川亜莉亜、藤原明日香、渡邉真奈、吉次純子、西澤実那◆日本体育大学＝森島かな江◆日本大学工学部体育会合気道部＝毛利太郎、南城和希◆福岡大学＝城戸活政◆福島大